

あいち経済労働ビジョン 2026-2030（素案）に対する 意見募集の結果について

2025 年 10 月 16 日（木）から 2025 年 11 月 14 日（金）まで実施した意見募集（パブリックコメント）では、32 件のご意見がありました。
主な意見等については以下のとおりです。

1 主な意見

- 知の拠点あいち重点研究プロジェクトについて、本ビジョンとの関連性や具体的な成果等を示すことで、施策の実効性が明確になる。また、研究テーマ募集の際に本ビジョンとの関連性を明記すると良い。
- 外国人材の受け入れ促進では、「労働者の受入」の視点しか記載がないが「外国人経営者」としての視点も必要であると考ええる。
- サーキュラーエコノミーの視点など、県の強みである環境ビジネスの記載を検討されたい。
- 既存の中小企業や規模の拡大を目指さない企業の中にも世の中に必要とされる企業はあるので、そうした企業への支援も忘れないでほしい。
- 経済が右肩上がりの時代には、経営をあまり意識しなくても親会社についてさえいけば大丈夫だったかもしれないが、親会社に守られる時代が終わった今、経営の見える化は非常に重要であると思われるので、見える化を支援する具体的な事業が実施されることを期待する。
- 工科高校や商業高校などの教育を充実させて県内中小企業で働く人材を積極的に育ててほしい。

2 最終案への反映状況

- ① 「知の拠点あいち重点研究プロジェクト」の具体的な内容や実績、研究開発支援に関するコラムを P. 38 に追加。
- ② 外国人起業家や経営者に関する記載を P. 48 に追加。
- ③ サーキュラーエコノミーについては、P. 38 「社会課題の解決を目指す 5 つのイノベーションプロジェクト」に追記。